

2017年10月17日

愛知製鋼株式会社

愛知製鋼グループ社員が森林育成ボランティアに参加

愛知製鋼株式会社（本社：愛知県東海市、社長：藤岡高広）は、長野県王滝村で行われる NPO 法人「緑の挑戦者」主催の森林育成ボランティアに賛同し、10月7日（土）のボランティアに当社グループから約40名が参加しました。

長野県王滝村などを水源とする愛知用水が、知多半島の農業・産業・人々の暮らしの生活のために必要不可欠な存在であることから、当社グループでは、愛知用水の水源を守る活動の一環として2006年から毎年継続して本ボランティアに参加しています。今回は大学生の実行委員で構成される「企業の森 命をつなぐ PROJECT」メンバーも初めて参加し、社員と交流を深めながら活動に取り組みました。

当社は、知多半島生態系ネットワーク協議会事業の一環である「命をつなぐPROJECT」に参画し、社有地の中新田地区に「カブトムシのすむ森づくり」を進めています。今回の除伐作業によって伐採した木材を、本取り組みの中で杭などの材料として活用することを予定しています。

今後も当社は、グループ一体となって積極的に社会貢献活動を推進することで、いつまでもこの地にあり続けてほしいと思っただけの企業を目指していきます。



参加者で協力して除伐作業を行いました



大勢の当社グループ社員・家族が参加しました